



12月9日（火）「二人の博士～三宅速とAINシュタイン～」

徳島県で生まれ育った外科医三宅速とAINシュタインの出会いと、その後の友情についてのお話です。日本行きの船の中で盲腸炎になっていたAINシュタインに三宅速が処置を行いました。それをきっかけに互いの人間の大きさにひかれていく姿から、友情が芽生え育つときや、眞の友情とはどのようなものであるのかを考えました。

## みんなの感想

### 1年生

- 二人の博士の話もそうだけど、友達との友情はどんなきっかけでも生まれて仲良くできるので、今の友達を大切にしていきたいと思いました。
- 初めて話す人ともお互いが理解しあえば、友情が芽生えるんだなと改めて思いました。自分はこれから友達を大切にして、みんなに信頼されるような人間になりたいと思います。友達にも優しくしていきたいです。
- 今回の授業で、なんで友達として好きになれたのか分かった気がします。私の友達は、いつもからかってくるけど、根は優しくて嘘をついても、すぐに本当のことをいってくれる誠実な人達です。この授業で、友達の大切さにも気づけてよかったです。
- 国籍が違っても何かがきっかけで会話をすれば、その人のことを知ることができます。そして、相手も自分のことを知ってくれるし、会話を広げて話すこともできます。友情は会話をすれば芽生えるものだと思いました。
- 友情が芽生えるときは、お互いの魅力に気づくときと考えました。お互いのことに気づけるようになれば、誰とでも友達になれると思いました。
- 私は、友情は話して楽しいと思うときやもう一度話したいと思えるときに芽生えると思いました。私は、前に卓球の試合の相手と話したときに、「また話したい」と思いました。少し話しただけですが、本当の友情ではなくても友情が芽生えたと感じました。

### 2年生

- いろんな人とのコミュニケーションをとったり、もっと友達と話したりして、相手のことを思ってこれから話していきたいです。
- 今日の授業を受けて、「友情」とは、いつどこで芽生えるか分からぬものだと僕は思いました。同じ言語の人と「友情」を育てていくのもとても良いことですが、違う言語の人、国を超えて「友情」が芽生えていくのはすばらしいことだと感じました。
- 二人は生まれた国も違うのに、お互いに理解しあえてすごいと思います。友情に国や言葉は関係ないし、大切なのはお互いを知ることだと思いました。私も今の友達を大切にしたいです。
- 私は最初、友達は楽しく会話したりするものだと思っていたけど、この学習を通して、友情が深まるときは、お互いに尊重し合い、助け合った瞬間だと思いました。これからも、毎日の当たり前のことを大事にしていきたいです。
- AINシュタインは、最初は不信感を抱いていたけど、尊敬の気持ちから互いに語り合ったりする友となったので、互いのことを知っていくことの大切さがわかりました。私もみんなに対して尊敬していることがあるので、私もみんなと高めあっていけるように努力して、一緒に過ごしていきたいです。
- この話を読んで、「友情」がどのようなものか改めて知ることができました。友情は、気が合うからや趣味が同じだからといった単純なことだけじゃなくて、尊敬できるような人とも作り合うことができると思いました。

### 3年生

- 「二人の博士」の文を読み、友情が芽生えてくるには、支え合いお互いを尊重し合えるような関係になることが必要なんだと思いました。第二次世界大戦前の世界が不安に包まれている中でも、国の違いなど関係せず、お互いを知って仲を深めていくことの温かさが感じられました。今回友情を育てていくことの大切さを、よく知ることができました。
- 友情とは、相手のことを信頼して助け合うことだということを学びました。そのために、相手のことをもっと知り、お互いのことを認め合うことが大切だとわかりました。
- 私は、この資料を読んで、友情はお互いの人権を知って尊敬し合えるようになったり、共通して理解し合えるものがあったりしたときに芽生え育つのだと思いました。私も、共通の趣味や相手のよいところを見つけて、その人と友達になった経験がたくさんあるので、やっぱりお互いの共通点を見つけることは大事なんだと思いました。
- 今まであたりまえのように友達で過ごしていたけど、友達が今いることがあたりまえじゃないから、友達がいることに感謝してこれからも友達と仲良く過ごしていきたいです。
- 友情が芽生え育つときは、絶対に笑いがあったときだと思いました。「笑い」の中でも、特に協力して頑張った「笑い」が一番自然と出る「笑い」だと学びました。高校生になっても大事にしていきたいです。
- 私が今日の授業を受けて思ったことは、いつどんなきっかけで友情というものが芽生えるか分からないんだなということです。友情が芽生えるときはきっと、相手のことを知って、相手のことが好きになった瞬間なのではないかなと思いました。



きりとり

この通信をご覧になっての感想などを書き下さい。返信欄は切り取ってお子様を通じて担任まで提出して下さい。ご協力よろしくお願ひいたします。